

群馬県立勢多農林高等学校 学校評価一覧表 ①(平成28年度版)

A 十分達成できた B 達成できた C やや達成できた D 達成できなかった

(様式1)

羅 針 盤			方 策				第1回点検・評価			第2回点検・評価				
評価対象	評価項目	具体的数値項目	具体的な評価基準		担当	自己評価	外部アンケート	改善策	自己評価	外部アンケート	改善策 (1回目との比較)			
I 特色ある学校づくりに取り組んでいますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	1) コース制・選択科目等を導入している教育課程(カリキュラム)に生徒の80%以上が満足している。	・教育課程の評価・検討・見直し・生徒へのアンケート実施		A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教務	A	生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒があわせて92%である。今後選択科目について検討を行う。	A	A	生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒があわせて91%である。生徒の意見等を聞き取りに努める。			
		2) インターンシップ(短期・長期)に生徒の80%以上の生徒が満足している。	・インターンシップ評価・検討・見直し ・受け入れ先の開拓 ・生徒へのアンケート実施		A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	農場 教務		B			生徒アンケートよりこの取り組みが「大変良い」、「良い」と回答した生徒があわせて91%である。連携先の開拓と事前・事後指導の充実を図る。	B	生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒があわせて79%である。魅力を学校づくりとする。	
		3) 地域交流、地域貢献の活動、高大連携研究に全学科で取り組んでいる。	・各学科の特徴的な取り組みの検討 ・生徒の活動場面の設定 ・共同研究大学の開拓		A 全学科 B 5学科以上 C 4学科以上 D 3学科以上	農場 教務		A			全ての学科で取り組んでいる。共同研究先の開拓と内容の充実を図る。	A	A	全ての学科で取り組んでいる。共同研究先の開拓と内容の充実を図る。
		4) 学校が好きだと感じている生徒が80%以上である。	・生徒指導の充実・保護者への連絡・協力 ・二者・三者面談 ・生徒へのアンケート実施		A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	教務 生指		A			生徒アンケートより「大好き」、「好き」と回答した生徒があわせて86%である。	B	B	生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒があわせて91%である。教材の工夫、ICT機器の活用など、生徒にとってわかる授業を目指す。
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒実態に応じた指導を行っていますか。	5) 授業に生徒の80%以上が満足している。	・授業研究、授業評価票の利用 ・生徒へのアンケート実施		A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	教務	A	生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒があわせて91%である。現状では評価出来ない。1学期は校内研究授業1回、校外研究授業3週間を実施した。	A	A	校内研究授業2回、校外研究授業3週間を2回実施した。外部講師などを招いた講演会を12月に実施した。			
		6) 授業改善のための研修会を3回以上実施している。	・校内授業研究会の実施・教科・学科の授業改善研修会実施、 ・授業公開期間の実施、授業改善推進委員会の活性化		A 年4回 B 年3回 C 年2回 D 年1回	教務		B			生徒アンケートより「取り組んでいる」、「ほぼ取り組んでいる」と回答した生徒があわせて78%である。目標設定を明確にし、魅力ある授業を目指す。	B	生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒があわせて79%である。生徒の意見等を聞き取りに努める。	
		7) 意欲的に学習に取り組んでいると自己評価している生徒が70%以上である。	・各教科での指導目標設定、実施、反省 ・評価規程の設定 ・クラブの活用 ・生徒へのアンケート実施		A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	教務 農場		A			定期的の実施している。非行防止のため今後も充実させる。形態化しないよう実施方法について検討する。	A	A	定期的に実施している。非行防止のため今後も充実させる。形態化しないよう実施方法について検討する。
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	8) 生徒クラブ活動に生徒の70%以上が満足している。	・農業クラブ関係(各種競技会・年次大会等) ・生徒会関係(文化祭、体育大会、部活動等) ・生徒へのアンケート実施		A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	生徒クラブ	A	生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒があわせて81%である。	A	A	生徒アンケートより「よくしている」、「している」と回答した生徒が96%であった。職員アンケートより「ほぼよい」と回答した職員が61%であった。あじさつ運動を充実させる。			
		9) 頭髪服装指導、両合羽着用指導、校内巡回指導を定期的に行っている。	・学期の始業、終業時 ・登下校時 ・昼休み時間 ・学年集会 ・前年度と同一の指導を継続 ・定期試験最終日		A 定期的 B 月1回以上 C 学期2回 D 学期1回	生指		B			発生件数2件、未解決件数なし。今後も未然防止、早期対応に努める。	B	B	12学期(147日間)の統計結果は0.6%である。(前年同期比マイナス0.1%)本人への自覚を促すと共に家庭への連絡を徹底する。
		10) 自ら進んで挨拶できる生徒が70%以上である。	・登下校時の挨拶運動の実施 ・職員、生徒へのアンケートの実施		A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	生指		A			生徒アンケートより「よくしている」、「している」と回答した生徒が96%であった。また、職員アンケートより「ほぼよい」と回答した職員が61%であった。あじさつ運動を充実させる。	A	A	12学期(147日間)の統計結果は1.1%である。(前年同期比マイナス0.4%)家庭への連絡を徹底すると共に、教育相談等を活用する。
		11) いじめの未然防止、早期対応に努め、いじめの未解決が0件である。	・生徒へのアンケート実施 ・情報共有体制の確立 ・いじめ対策委員会を中心とした組織的対応		A 0件 B 1件 C 2件 D 3件以上	生指		A			発生件数2件、未解決件数なし。今後も未然防止、早期対応に努める。	A	A	12学期(147日間)の統計結果は0.6%である。(前年同期比プラス0.1%)本人への自覚を促すと共に家庭への連絡を徹底する。
5 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	5 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	12) 遅刻率は0.6%(4.3人/日)以下である。	・遅刻指導と遅刻カードの利用 ・保護者への連絡 ・二者・三者面談 ・統計処理と活用		A 0.5%以下 B 0.6%以下 C 0.7%以下 D 0.7%超	生指 教務	A	1学期(65日間)の統計結果は0.5%である。(前年同期比プラス0.1%)	A	A	12学期(147日間)の統計結果は1.1%である。(前年同期比マイナス0.4%)家庭への連絡を徹底すると共に、教育相談等を活用する。			
		13) 欠席率は1.5%(10.5人/日)以下である。	・欠席指導 ・保護者への連絡 ・二者・三者面談 ・統計処理と活用		A 1.3%以下 B 1.5%以下 C 1.7%以下 D 1.7%超	生指 教務		B			生徒アンケートより「良好である」、「ほぼ良好である」と回答した生徒があわせて91%である。二者面談等を実施して生徒の様子を把握する。	B	B	生徒アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒があわせて82%である。
		14) 学校での人間関係がスムーズに行っている生徒が80%以上である。	・生徒指導の充実・保護者への連絡・協力 ・二者・三者面談 ・生徒へのアンケート実施		A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満	生指 教務		A			生徒アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒があわせて82%である。	A	A	生徒アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒があわせて79%である。配布された資料の有効活用を図る。
IV 生徒の主體的な進路選択について適切な指導をしていますか。	6 計画的な指導を行っていますか。	15) 学校から提供される進路情報が役立っていると評価する生徒が70%以上である。	・定期的な進路情報の提供 ・計画的な進路指導・進路指導室の充実		A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	進路	A	現状では評価出来ない。1学期は3年1号、2年1号、1年3号を発行した。2学期は予定通り発行したい。	A	A	生徒アンケートより「評価している」、「ほぼ評価している」と回答した生徒があわせて69%である。事前・事後指導を充実させる。			
		16) 進路通信を定期的に発行している。(発行予定 8回)	・進路通信の発行(8回)		A 年6回超 B 年6回 C 年4回 D 年3回	進路		B			現状では評価出来ない。1年次から計画的な指導を行う。	B	B	100%の生徒が決定した。進路行事を1年次から計画的に実施する。
		17) 進路関係の行事に積極的に参加したと自己評価している生徒が60%以上である。	・進路ガイダンス ・インターンシップ(短期・長期) ・企業訪問 ・学校訪問 ・学校等説明会 ・生徒へのアンケート実施 ・進路講演会		A 70%以上 B 60%以上 C 50%以上 D 50%未満	進路		A			保護者アンケートより「1回以上参加した」と回答した保護者が79%である。	B	B	保護者アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒があわせて72%である。農場の有効利用と農業クラブの活性化を図る。
V 開かれた学校づくりに取り組んでいますか。	8 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	19) PTA総会、学年保護者会、支部懇話会に1回以上参加している保護者が70%以上である。	・PTA総会での授業参観・講演会の実施(5月) ・支部懇話会(6・7月) ・修学旅行説明会(9月) ・保護者へのアンケート実施		A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	教務 PTA	A	2月2回以上は更新を行っている。最新の情報を適宜更新する。特に学科・コースの内容を充実させる。	A	A	保護者アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒があわせて72%である。農場の有効利用と農業クラブの活性化を図る。			
		20) ホームページ(webページ)を公開し、毎月更新をしている。	・必須情報の選定(教務、生徒指導、進路指導、農場、各学科) ・情報の連携を密に行う		A 月2回以上 B 月1回 C 年6回以上 D 年3回以上	教務 情報		B			保護者アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒があわせて78%である。メール配信を活用する。	B	B	保護者アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒があわせて72%である。農場の有効利用と農業クラブの活性化を図る。
		21) 学校からの配布物に目を通している保護者が80%以上である。	・保護者へのアンケート実施、メール登録率を増やし、その活用を図る。		A 90%以上 B 80%以上 C 50%以上 D 50%未満	教務		C			現状では評価出来ない。1学期は2回実施した。講師の選定や実施期日について検討する。	A	A	年間5回実施した。地域の要望等を考慮して行う。
VI 適切な農場運営を行い、生徒の学習に効果的に反映していますか。	10 計画的で有効な農場運営をしていますか。	22) 保護者や地域社会の人を講師とした講演会などを年3回実施している。	・開校記念日の講演会 ・エイズ講演会 ・薬物乱用防止講話 ・進路講演会		A 年4回 B 年3回 C 年2回 D 年1回	教務 生指 進路	A	生徒アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒があわせて71%である。	B	B	年間5回実施した。地域の要望等を考慮して行う。			
		23) 積極的に農場施設等を利用し、学習に役立っている生徒が70%以上である。	・農業クラブ活動 ・放課後の当番実習 ・生徒へのアンケート実施		A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満	農場		B			現状では評価出来ない。1学期は3回実施した。	A	A	年間5回実施した。地域の要望等を考慮して行う。
		24) 農場の公開を定期的に年5回実施している。	・春・秋の農業祭 ・体験学習 ・オープンキャンパス ・農産物販売		A 年6回以上 B 年5回以上 C 年4回以上 D 年3回以上	農場		A			現状では評価出来ない。1学期は3回実施した。	A	A	年間5回実施した。地域の要望等を考慮して行う。